

多田 友充

- 1979 広島県生まれ
2005 名古屋造形芸術大学（現：名古屋造形大学）大学院修了
2005-07 CCA 北九州リサーチプログラム
2008 Lademoen Kunstnerverksteder にレジデンス、トロンハイム、ノルウェー

主な個展

- 2015 「ぼくは描くことができる」 ARATANIURANO、東京
2011 「つきのひかりがすところんぐやで」 project room SASAO、秋田
2010 「僕、秋の終わりに豹になる。」 Midori Art Center (MAC)、青森
「みんな大大大好き秘密基地!!!（そして、縁は異なるもの）」 梅香堂、大阪
2009 「Stump」 Clockwork Gallery、ベルリン、ドイツ
「THE KING IS HERE」 ZENSHI、東京
2008 「Simple is hard」 Babel、トロンハイム、ノルウェー
「光がよわくなってくる」 ZENSHI、東京
2006 「私には、籠の中の鳥がなぜ唄うかが分かる」 ZENSHI、東京
2005 「おおくまくん」 (at the flat projects vol.1)、at the flat、エディンバラ、UK
「わたしは燃える炎の中に飛び込むことができる」、ギャラリーレイ、愛知
「フラストレーション」、U8 projects、名古屋造形芸術大学、愛知

主なグループ展

- 2016 「虹のキャラバンサライ-あいちトリエンナーレ 2016」 名古屋市美術館、愛知
2015 「gallery in gallery series #01 ARATANIURANO」 紺屋 2023、福岡
2014 「夏と画家」 ARATANIURANO、東京
「VOCA2014」 上野の森美術館、東京
2012 「Spring—日常」 梅香堂、大阪
「浅井裕介×多田友充 ドローイング展<おやすみ宇宙、おはようドローイング>」 Midori Art Center、青森
2011 「A Midsummer Night's Dream」 hiromiyoshii roppongi、東京
「Homage 高倉健 - 手術台の上の花とドラゴン」 Operation Table、福岡
2010 「Refrain」 ZENSHI、東京
「文化の森ギャラリー2010/Woods Land Gallery」 みのかも文化の森、岐阜

- 2009 「Pulp Fictions - Papierarbeiten」 Ferenbalm-Gurbrü Station、カールスルーヘ、ドイツ
- 2008 「One plus One's a Crowd」 DOMESTICO 08、マドリッド、スペイン
「考える手」名古屋市民ギャラリー矢田、愛知
「PANG PANG」 Brunosten Projectrom、トロンハイム、ノルウェー
「How could you be angry while grooming a dog?」 Galerie Perpetuel、フランクフルト、ドイツ
- 2007 「Untitled—paper1」、ZENSHI、東京
「Daiwa Radiator Factory Viewing Room vol.04」、大和ラヂエーター製作所ビューイングルーム、広島
「Re-Act 新・公募展 2007」、広島市現代美術館、広島
「Shoebbox」、bell street project space、ウィーン、オーストリア
「CCA 北九州オープンスタジオ」、CCA 北九州、福岡
「ポートレート・セッション」、広島市現代美術館、広島
- 2006 「Super Lucky Chance」、CCA 北九州 前田スタジオ、福岡
- 2005 「オープニング展」、ZENSHI、東京
「ugly show for blind people」、CCA 北九州 前田スタジオ、福岡
「hermit (ハーミット)」、愛知県立芸術大学 学食 2F、愛知
「ゴースト・オブ・ゴースト」、名古屋市民ギャラリー矢田、愛知
- 2004 「コンランショー」、okada studio、愛知
「Energetic Extension」、stone & water、安養、韓国
「2 MISTAKES」、プラスギャラリー、愛知

Awards

- 2007 「Re-Act 新・公募展 2007」 審査員賞受賞、広島市現代美術館、広島

コレクション

JAPIGOZZI コレクション

高橋コレクション

宮津大輔コレクション